



男女共同参画スタディーズ2018

～ 次の世界へ、わたしから ～

世界経済フォーラム (WEF) が発表した「ジェンダー・ギャップ指数」2017年版で、144か国中114位と日本は過去最低の水準となりました。＜経済・教育・政治・健康＞の4分野の中でも「女性の政治参画」の遅れが響き、前年より3つ順位を落としています。

「すべての女性が輝く社会づくり」の掛け声のもと、わたしたちの「人権」はどうなっているのでしょうか。多様性を尊重し、誰もが生きやすい男女共同参画社会とは？ 日本から世界、新しい次の世界へ向けて、身近なことから一緒に考えてみませんか。

【 いずれも 10～12 時 】

- | | |
|---------------|---|
| ①
6月7日(木) | 「ジェンダーとは」～ジェンダーと暴力の関係～
田上 時子 さん NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西 理事長 |
| ②
6月14日(木) | 「女性をとりまく差別の現状」～しきたり・慣習から考えるジェンダー～
源 淳子 さん 公益財団法人世界人権問題研究センター嘱託研究員 |
| ③
6月21日(木) | 「どんな性の在り方も排除しないクラス・園・学校・地域とは」
～子どもたちとの出会いから見えてきたこと～
田中 一步 さん・近藤 孝子 さん にじいる iRu(アイル) |
| ④
6月28日(木) | 「‘ジェンダー’主流化 世界の動き」～これからの私たちのために～
三輪 敦子 さん 一般財団法人アジア太平洋人権情報センター (ヒューライツ大阪) 所長 |



- ☆ 日 時 : 6月7日～6月28日の木曜日、各10～12時 [4回講座]
- ★ 対 象 : テーマに関心のある方 40人 <先着順>
- ☆ 保 育 : 10人 (1歳～就学前まで) 無 料 要予約
- ★ 申込み : 電話 または 窓口、センターHP から受付
宝塚市立男女共同参画センターへ

参加費
無 料

— 毎年 6月23日～29日は「男女共同参画週間」です (平成13年からはじまりました) —

主 催 宝塚市立男女共同参画センター・エル

宝塚市指定管理者

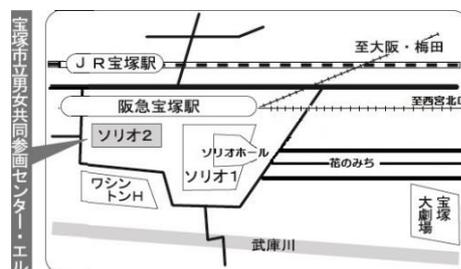
NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

電話 : 0797-86-4006 FAX : 0797-83-2424

<http://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)



※申込みにあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。

- 1 位 アイスランド (1)
- 2 位 ノルウェー (3)
- 3 位 フィンランド (2)
- 4 位 ルワンダ (5)
- 5 位 スウェーデン (4)
- 6 位 ニカラグア (10)
- 7 位 スロベニア (8)
- 8 位 アイルランド (6)
- 9 位 ニュージーランド (9)
- 10 位 フィリピン (7)

★114 位 日本 (111)

※ () は去年の順位

* 『ジェンダー・ギャップ指数』とは? *

世界各国の男女平等の度合いを指数化した世界経済フォーラム(WEF)発表の「ジェンダー・ギャップ指数 2017」で、日本は 144 개국中 114 位となった。経済参画・教育・政治参画・健康の 4 つの分野 14 項目のデータから、順位が決められる。平均余命の分野では、昨年同様世界 1 位。一方、男女間に差が大きいのが国会議員数で世界 129 位。全体で 114 位という結果は、(G7 諸国とロシアを含む) 先進 8 개국中、最下位だった。

「男女共同参画スタディーズ 2018」講師紹介



たがみ ときこ

田上 時子 さん

NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西 理事長

早稲田大学卒業後、カナダ留学。1988 年 9 月に帰国。子どもの力を信じ、幼児期から思春期にいたるまであらゆる子どもの問題に取り組み、子どもと親をサポートする活動を精力的に行っている。2011 年文部科学大臣より「社会教育功労賞」受賞。JICA 人身取引被害者支援・自立支援促進プロジェクト短期専門家。著書に『子どもとのコミュニケーションスキル』、『親と子どもの感情 BOOK』、翻訳絵本『わたしのからだよ!』(2017 年 11 月復刊) など多数。

①



みなもと じゅんこ

源 淳子 さん

女性学研究者・公益財団法人世界人権問題研究センター 嘱託研究員

鳥根県生まれ。専門は、仏教、フェミニズム。仏教をはじめ日本の宗教における女性差別などを中心に研究を続ける。関西大学、近畿大学などの非常勤講師を長く勤めた。著書『フェミニズムが問う仏教』(三一書房 1996 年)、『母たちの戦争と平和』(三一書房 2008 年)、共著『現代の「女人禁制」』(解放出版社 2011 年) など多数。最新刊『自分らしい終末や葬儀の生前準備 - 「生老病死」を考える -』(あけび書房 2017 年)。

②



たなか いっほ

こんどう たかこ

田中 一歩 さん 近藤 孝子 さん

セクシュアルマイノリティのこどもたちの居場所づくり にじいろ i-Ru (アイル)

ともに元保育士。豊中市の保育所を退所後、2002 年にふたりで待機児童解消のための保育ルームを西宮市で開設。6 年間の保育ルーム運営を終え、創作活動を始める。2015 年、自身の経験をもとに絵本「じぶんをいきるためのるーる。」を出版。同時にセクシュアリティのこどもたちの居場所づくり にじいろ i-Ru (アイル) を立ち上げる。現在、講演活動、当事者の集まり、こどもに関わる職員の方たちとの「おはなし会」などを行っている。

③



みわ あつこ

三輪 敦子 さん

一般財団法人アジア太平洋人権情報センター (ヒューライツ大阪) 所長

国連女性開発基金 (現国連ウィメン) バンコク事務所でアジアの女性を支援する様々なプログラムに携わった後、国際協力、教育、企業等、様々な分野での女性のエンパワメントや活躍のために活動を続ける。2017 年 7 月より現職。世界人権問題研究センター客員研究員、関西学院大学、京都女子大学等非常勤講師。著書「権利をよりどころにした女性のエンパワメントの可能性と課題」(『アジア・太平洋人権レビュー 2008』) ほか。

④